

和歌山県のセキュリティ基盤及びネットワークに係る情報提供依頼（RFI）

1 概要

(1) 趣旨

和歌山県では平成16年よりセキュリティ基盤としてシンクライアントシステム（オンプレミス型）を導入し、運用を行ってきました。

昨今、Web会議や3次元測量データ等業務で動画や大容量のデータを扱う機会が多くなっています。

現行シンクライアントシステムの当初の設計が、現時点で求められるスペックに足りず、Web会議においては画像や音声の品質に支障が出ていること、3次元測量データを扱うGISにおいては、職員個人に割り当てられたディスク容量の関係で、ディスクキャッシュが十分に確保できないため、操作時のレスポンス低下が懸念されます。併せて印刷に関しても、人事異動等に伴う異動先で、初回印刷時のトラブルも発生しており、業務の在り方、接続するシステムの大規模な変更にも、5年以上の使用に耐え得る次期仕様が求められます。

また、昭和南海地震から76年が経過し、年々南海トラフ地震発生の可能性が高まっていることから、システム資源の集中化も、大規模災害時の業務継続性が問われることが予想されます。

和歌山県では調達ガイドラインでシステムの調達はクラウドサービスを第一優先で検討することを定めており、職員が使用する各種アプリケーションや業務システムのクラウド化が進んだ場合、インターネット接続に負荷が集中することはもとより、庁内LANや拠点間の通信も増大することが予想され、総合的にネットワークの構成を見直したいと考えています。

在宅勤務についても、専用のモバイルPCを活用していますが、台数制限があることや子の看護等で突発的に在宅勤務になった場合はPCの持ち帰りも困難である等の課題があります。

令和7年度にきのくにe-ねっと、庁内LANシステム、セキュリティ基盤の更改を予定していることから、総合的、多角的な視野で、全面的に構成を見直し、これらの課題を解決したいと考えています。

以上を踏まえ、和歌山県の課題等を解決するために情報を広く収集しますので、情報提供をお願いします。

提供いただいた内容については、今後の調達や予算要求に向けた検討に活用させていただきます。

(2) スケジュール

システム名等	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
RFI	←→ △ 次期方針決定			
次期きのくにe-ねっと (本庁-振興局・市町村を結ぶネットワーク)		← 調査・設計 →	← 構築 →	← 本番運用 →
次期庁内LAN (本庁及び振興局内のネットワーク)		← 調査・設計 →	← 構築 →	← 本番運用 →
次期セキュリティ基盤 (シンククライアントシステム(現状) + ユーザ管理 + 共有ファイルシステム + BYOD等)		← 調査・設計 →	← 構築 →	← 本番運用 →

2 情報提供の内容

(1) 情報提供事項

下記について情報提供をお願いします。①～④のうちの一部の提案でも結構です。

- ① 災害に強いセキュリティ基盤・ネットワーク構成についての提案
- ② 動画やGIS等、大量の情報通信にも余裕をもって耐え得るセキュリティ基盤・ネットワーク構成の提案
- ③ クラウドサービス利用にも適したネットワーク構成の提案

なお、セキュリティ基盤自体もクラウドサービスの検討を優先としますが、管理運用及び費用面で比較するため、多種多様の構成案を提供していただけるよう、希望します。

- ④ 在宅勤務等にも適したセキュリティ基盤・ネットワーク構成の提案

(2) 提案書の記載事項

- ① 提案概要
- ② 各課題を解決する構成(ネットワーク構成・ハードウェア名・ソフトウェア名・クラウドサービス名)や制約事項
- ③ 現行システムとの比較表(安全性、信頼性、性能、利便性(操作性)、コスト等の観点からの比較)
- ④ 概算の予算(可能であれば、構築費と年間運用費を分けてください。)
- ⑤ おおまかな工程やスケジュール
- ⑥ 実現に際してのリスク
- ⑦ 提案に係る製品やサービスのカタログ
- ⑧ 国又は地方公共団体における導入実績
- ⑨ その他コスト削減等のアイデア

3 情報提供手続について

- (1) 提出期限 令和4年9月9日(金)17時まで
- (2) 提出先 和歌山県企画部企画政策局情報政策課
- (3) 和歌山県の現行システムの概要について

提案希望者には和歌山県の現行システムの概要についての資料をメールで提供しますので、5で示すメールアドレスあて依頼してください。メールの件名は「和歌山県現行システム概要提供依頼」としてください。」

- (4) 提出方法 5で示すメールアドレスあてにメールを送付してください。メールの件名は「和歌山県のセキュリティ基盤及びネットワークに係る情報提供」としてください。

[注意] 本県のメールシステムは、メールヘッダ、本文等を含む総容量が1通あたり6Mバイトまで受信可能です。また、スパム等に自動判定された場合には、メールを開封できないため修正と再送をお願いすることがあります。6Mバイトを超える場合については大容量のファイル交換システムが利用できます。利用詳細につきましては、5で示す対応窓口までお問い合わせ下さい。

- (5) 提出形態

提案書は、Office2016で作成してください。提案様式は任意様式とし、枚数の指定はありません。ただし、印刷時の用紙サイズはA4またはA3とします。用紙の向きの指定はありません。

4 その他

- (1) 本資料による提案及び見積りの依頼については、今後の契約に関する意味を持つものではなく、将来の発注や契約を約束するものではありません。
- (2) 提供いただいた情報については、当組織内で使用するものであり、提案者の断りなく第三者への配布は行いません。ただし、和歌山県情報公開条例(平成13年3月27日条例第2号)で定義する公文書になりますので開示請求があった場合は、請求者に対して開示を行います。そのため、企業秘密等に該当し非開示とする必要がある箇所についてはその旨を明記してください。
- (3) 本件見積書及び提案書一式については、返却いたしませんのでご了承ください。また本件見積りにかかる諸費用一切については負担ください。
- (4) 提供いただいた情報・資料に関して、後日問い合わせ及び資料追加の依頼を行う場合があります。
- (5) 本件にかかる県からの全ての情報については、第三者に対して開示または漏洩しないようお願いします。
- (6) 本RFIの後も、さらに詳細な情報提供をRFI等で依頼する場合があります。

5 本件に関する対応窓口

和歌山県企画部企画政策局情報政策課 ネットワーク班 担当 林

住所 〒640-8535 和歌山県和歌山市小松原通 1-1

電話番号 073-441-2402

電子メール e0204003@pref.wakayama.lg.jp

※ 本件に関する質問、問い合わせは、原則電子メールにてお願いします。